

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」		部局等名	企画部
	基本方針	2	人が交流する安全・安心のまちづくり			
	基本施策	4	交通体系の整備		作成課名	経営戦略課
	施策の目的 (取り組みの方向性)	多様化・高度化する市民のニーズに対応するため、従来の行政主体型の手法を見直し、民間の経営感覚やノウハウを積極的に取り入れながら、最少の経費で最大の効果をあげることができるよう、行政のスリム化・効率化を進める。また、行政改革に対する職員意識改革を進め、市民満足度の高い行政サービスを提供する。そのために、市政の反省と検討の資料として5年ごとの市政の実態を記録し、また、各部の取組みについて外部評価委員による評価を受けることで、行政の効率化に対する職員の意識改革を進める。さらに、限られた財源及び資源を効率的かつ有効的に活用し、質の高い行政運営を実施するとともに、市民のニーズ、社会経済の変化に対応できる指針とするため、第一次都市総合計画後期基本計画を策定するものとする。				
施策の現況と課題	市内の生活間を結ぶ幹線道路の整備は、円滑な交通や交流を促すために必要であり、さらに、都市間の交通ネットワークを構築は、地域振興に必要不可欠であり、その整備が課題となっている。 また、マイカーの普及や少子化などにより、公共交通の利用者は年々減少傾向にある。その一方、買物弱者問題等にみられるように、高齢化社会においては、市民の移動手段を確保することが、必要不可欠である。そのため、公共交通の維持・改善が課題である。					
評価	<p>廃止路線代替バス等運行費補助金の額は増加傾向にあるものの、路線バスを維持することが、市民の移動手段確保につながっていることから、その目的を果たしていると言える。</p> <p>また、市民の移動手段を確保するために、デマンド型乗合タクシーの実証運行を平成25年1月より開始し、平成25年度より本格運行を実施している。それを検証することにより、今後の公共交通網の構築に寄与する。</p> <p>さらに、スマートインター設置推進については、連結許可を受け、現在順調に進捗中である。</p> <p>○順調である ●概ね順調である ○進んでいるが順調とは言えない ○進んでいない</p>					
施策展開の改善点等	現状の公共交通網を維持することが、市民の移動手段の確保につながっているが、一方で買物弱者等が増加している。このことを鑑みると、最適な公共交通網の再構築が必要な時期になってきていると考えられる。そこで、平成25年度に、市内全域を対象とした公共交通に関する交通計画を策定する予定としており、その計画に基づき公共交通体系を見直すことにより、より人が交流できるまちづくりを推進する。					

指標名		指標に設定した理由					
①	廃止路線代替バスの平均乗車密度	1.0以上であれば、1便に1人以上乗っているということが判断できるため。式：平均乗車密度1.0以上の廃止路線代替バス路線数/廃止路線代替バスの路線数					
②	デマンド型乗合タクシーの利用者数	利用者数を指標とすることで、どれだけの市民の移動手段を確保できているか判断することができる。					
③							
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	%	100	100	100	100	
	実績値	%	75	87.5	75		
	達成度		75%	88%	75%		
②	目標値	人	—	—	610	2,560	
	実績値	人	—	—	402		
	達成度		—	—	66%		
③	目標値						
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	バス運行対策費		課名	経営戦略課	
事業費(千円)	61,225	評価	事業目的・手段の見直し	施策への貢献度	高い
事務事業名	コミュニティバス運行費(公共交通空白地域対策)		課名	経営戦略課	
事業費(千円)	2,064	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名	(スマートインターチェンジ関連)設置推進事業・丸岡元中通線改良事業		課名	経営戦略課	
事業費(千円)	10,005	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部局等名	土木部	
	基本方針	2	人が交流する安全・安心のまちづくり	作成課名	道路公園課 都市計画課	
	基本施策	4	交通体系の整備			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	市内の地域生活圏間のアクセス性を向上させる。また、南海トラフ巨大地震等が発生した場合の人的・物的支援を行う「防災の道」、企業誘致や六次産業化の推進に資する「経済の道」、本地域の新医療体制の構築を支える「医療の道」としての機能を発揮し、渋滞や事故、騒音・振動等からの住環境の改善など、活力ある都城定住自立圏形成の実現を図るため、地域高規格道路「都城志布志道路」の整備促進に努める。				
	施策の現況と課題	市内の生活圏間を結ぶ幹線道路の整備は、円滑な交通や交流を促すために必要であり、県道の整備や地域振興のあり方とも連携して進めることが大切である。 南九州のリーディングシティに求められる機能を発揮するためには、高速交通ネットワークの整備は不可欠であるが、道路関連予算の減少等により事業の進捗に影響が生じてきている。地域高規格道路「都城志布志道路」の早期完成を実現するには、地元が一丸となり、地方の声を国にアピールしていくことが重要である。				
	評価	市内の各路線とも、用地確保や本工事が進んでおり、概ね順調である。 地域高規格道路「都城志布志道路」も、平成23年度に2区間の開通、平成24年度に1区間の起工式が行われるなど順調な事業進捗の一方、県施行区間である県境区間は計画路線のまま事業化しておらず、また、国の施工区間においても早期全線開通のためには、より一層の財源確保が必要である。よって、今後もより一層効果のある提言・要望活動を行う必要がある。				
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない 地域高規格道路「都城志布志道路」については、計画路線指定から既に18年が経過しているものの、未だに約3割(約13km)しか供用開始されてない状況にあることから、財源確保のためのより効果的な提言・要望先、活動時期等について検討を行う必要がある。					

指標名		指標に設定した理由						
施策指標	①	開通区間の割合 (地域高規格道路「都城志布志道路」)	道路の完成度を測る指標として最適である。					
	②	整備区間への指定状況 (地域高規格道路「都城志布志道路」)	整備の着手状況を測る指標として最適である。					
	③							
		目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
		目標値	km	44.0	44.0	44.0	44.0	数値を実延長に補正
	①	実績値	km	8.3	13.3	13.3		
		達成度	%	18.9%	30.2%	30.2%		
		目標値	km	44.0	44.0	44.0	44.0	数値を実延長に補正
	②	実績値	km	32.7	38.4	38.4		
		達成度	%	74.3%	87.3%	87.3%		
	目標値							
③	実績値							
	達成度							

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(西之前通線)	課名	道路公園課	
事業費(千円)	85,538	評価	現状維持	施策への貢献度
				普通
事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(菖蒲原通線2工区)	課名	道路公園課	
事業費(千円)	67,245	評価	自然終了	施策への貢献度
				高い
事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(鷹尾上長飯通線)	課名	道路公園課	
事業費(千円)	285,194	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	アクセス道路整備事業(神の山・高木線外1線)(定住自立圏)	課名	道路公園課	
事業費(千円)	10,555	評価	現状維持	施策への貢献度
				低い
事務事業名	都城志布志道路建設促進協議会負担金	課名	都市計画課	
事業費(千円)	916	評価	拡大継続	施策への貢献度
				高い
事務事業名		課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名		課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名		課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名		課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名		課名		
事業費(千円)		次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価		今後の展開の在り方		
事務事業名		課名		
事業費(千円)		次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価		今後の展開の在り方		
事務事業名		課名		
事業費(千円)		次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価		今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部署等名	山之口総合支所
	基本方針	2	人が交流する安全・安心のまちづくり		
	基本施策	4	交通体系の整備	作成課名	建設課
	施策の目的 (取り組みの方向性)	南九州の拠点都市としての機能を発揮するために、市内の地域生活圏間のアクセス性の向上を図る。			
	施策の現況と課題	市内の生活圏間を結ぶ幹線道路の整備は、円滑な交通や交流を促すために必要であり、県道の整備や地域振興のあり方とも連携して進めることが大切である。			
評価	上森後通線の道路整備は2ヶ年で計画しており、今年度は、測量設計及び用地取得を計画して予定通りの進捗を達成している。				
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				
施策展開の改善点等	特に改善すべき点はない。				

指標名		指標に設定した理由					
①	アクセス道の欠陥による交通事故発生件数	市内の地域生活圏間のアクセス道路利用者に、アクセス道路欠陥による事故を起こさせない事が、道路管理者としての当然の責務であると考えている。					
	②						
	③						
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	件	0	0	0	0	なし
	実績値	件	0	0	0		なし
	達成度	%	100%	100%	100%		なし
②	目標値						
	実績値						
	達成度						
③	目標値						
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	臨時地方道整備事業 上森後通線		課名	山之口建設課
事業費(千円)	2,225	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部局等名	高城総合支所
	基本方針	2	人が交流する安全・安心のまちづくり		
	基本施策	4	交通体系の整備	作成課名	高城建設課
	施策の目的 (取り組みの方向性)	大井手工業団地建設地周辺の道路整備、歩道設置及び町内の道路維持工事であり、交通網の整備と歩行者の安全確保を図り、安全で安心なまちづくりを目指す。			
	施策の現況と課題	年次計画に基づいて事業を進めている。圍場整備事業関連で一部歩道設置工事が遅れている部分があるが、県、土地改良区と協議して事業を進めている。 電源立地地域対策交付金事業の交付金は年々減少傾向にあるため、道路の維持補修は予算に合わせた事業を展開していく必要がある。			
評価	工業団地整備計画に合わせて年次的に事業を進めており、計画的な執行である。電源立地地域対策交付金事業の整備は予算枠で有効に執行している。 横馬場七日市前線道路改良工事は、平成24年度に完了した。				
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				
施策展開の改善点等					

指標名		指標に設定した理由					
①	整備率	事業費の進捗割合によって効果が明確となる。 (電源立地地域対策交付金は除く)					
②							
③							
	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	万円	/	94,429	94,046	/	総事業費(H23~H25)
	実績値	万円	/	50,791	58,526	/	H25事業完
	達成度	%	/	54%	62%	/	
②	目標値		/			/	
	実績値		/			/	
	達成度		/			/	
③	目標値		/			/	
	実績値		/			/	
	達成度		/			/	

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	電源立地地域対策交付金事業		課名	高城建設課
事業費(千円)	9,794	評価	現状維持	施策への貢献度
高				
事務事業名	一般単独改良事業 横馬場七日市前線道路改良工事		課名	高城建設課
事業費(千円)	6,351	評価	自然終了	施策への貢献度
高				
事務事業名	合併特例事業 大井手宝光線歩道設置工事		課名	高城建設課
事業費(千円)	24,505	評価	現状維持	施策への貢献度
高				
事務事業名		評価		施策への貢献度
課名				
事務事業名		評価		施策への貢献度
課名				
事務事業名		評価		施策への貢献度
課名				
事務事業名		評価		施策への貢献度
課名				
事務事業名		評価		施策への貢献度
課名				
事務事業名		評価		施策への貢献度
課名				
事務事業名		評価		施策への貢献度
課名				

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部署等名	山田総合支所	
	基本方針	2	人が交流する安全・安心のまちづくり	作成課名	建設課	
	基本施策	4	交通体系の整備			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	市道の幹線道路の効率的かつ計画的な整備に努める。また、中心市街地と地域生活圏を結ぶ放射線状道路やそれぞれの地域生活圏をつなぐ環状道路の整備を進める。				
	施策の現況と課題	市内の生活圏間を結ぶ幹線道路の整備は、円滑な交通や交流を促す必要があり、国県道の整備や地域振興のあり方も連携して進める必要がある。				
評価	道路改良事業(下是・池之原線、乙森・修行線)については、補償物件の移転や用地買収の影響はあったが、概ね順調に事業が進捗しており、平成26年度で完了する予定である。 県施工の橋梁架換工事(負担金)については、一部の事業が明許線越となったが、概ね順調に事業が進捗し平成24年度で完了した。					
	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					
施策展開の改善点等	道路改良事業については、今後もコスト縮減を考慮し経済的な工法で実施する。					

指標名		指標に設定した理由					
①	道路整備計画延長に対する整備延長	実績が端的に表現できる(下是・池之原線、乙森・修行線の合算)					
	② 全体事業費に対する執行率	実績が端的に表現できる(下是・池之原線、乙森・修行線の合算)					
	③						
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	m	1,339	1,339	1,339	平成26年度完成予	
	実績値	m	0	0	407		
	達成度	%	0%	0%	30%		
②	目標値	円	376,734	376,734	376,734		
	実績値	円	18,940	49,438	187,890		
	達成度	%	5%	13%	50%		
③	目標値						
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	合併特例事業(下是・池之原線)		課名	山田建設課	
事業費(千円)	57,347	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名	合併特例事業(脇之馬場・住宅線)負担金		課名	山田建設課	
事業費(千円)	6,511	評価	自然終了	施策への貢献度	高い
事務事業名	道路改良事業(乙森・修行線) 《グリーンセンター地域振興》		課名	山田建設課	
事業費(千円)	81,105	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名	合併特例事業(大古川・北田線)		課名	山田建設課	
事業費(千円)	30,739	評価	自然終了	施策への貢献度	高い
事務事業名	合併特例事業(浜之段・本堂線)		課名	山田建設課	
事業費(千円)	56,378	評価	自然終了	施策への貢献度	高い
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部局等名	高崎総合支所
	基本方針	2	人が交流する安全・安心のまちづくり		
	基本施策	4	交通体系の整備	作成課名	地域振興課・建設課
	施策の目的 (取り組みの方向性)	バス廃止路線地区や中心市街地から遠い地域に居住する高齢者、障がい者から、通院、食品や日用品の購入、総合支所での用事、温泉施設の利用等のために、定期公共交通のニーズが高まっており、交通弱者の対応策として実施している。(対象者約4000人) ※平成12年1月から3月まで試行を経て4月から本格運行を開始 また、近年の車両の大型化と交通量の増加により、既改良路線においては経年劣化による在来舗装面の亀裂沈下、雨水の滞留、路面剥離が頻繁に発生し、未改良路線においても幅員狭小や蛇行による離合困難など、道路利用者の安全性に配慮した道路整備が求められている。			
	施策の現況と課題	地域交通路線は、年々利用者数が減少傾向であるが、交通弱者等の地域居住者の生活利便性を図る。道路の維持管理に要する経費は年々増加の一途にあり、財政状況も考慮して、過疎債など少しでも有利な財源を確保して事業実施を行なう必要がある。			
評価	高齢化の進む地域にとっては、交通弱者の救済に欠かせないものとなっている。道路改良事業は、工事実施前に解決しておくべき用地補償を早期に処理する必要がある。				
	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				
施策展開の改善点等	地方交通路線は、利用者増を図るために委託業者との協議及び利用者の分析を行なう。道路改良事業は、事業の進捗により通行車両の安全確保はもとより、沿線住民の安心・安全な生活環境も創出される。				

指標名		指標に設定した理由					
①	利用者数	導入実績を端的に表現できる					
②	工事進捗率	事業の進捗状況が確認できる					
③							
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	人	4,000	4,000	4,000	4,000	
	実績値	人	8,351	6,628	6,227		
	達成度	%	209%	166%	156%		
②	目標値	千円	201,920	358,984	485,450		
	実績値	千円	121,920	186,357	281,894		
	達成度	%	60%	52%	58%		
③	目標値						
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	地域交通路線維持費			課名	高崎地域振興課
事業費(千円)	6,688	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名	合併特例事業 切藤・樋渡線道路改良工事			課名	高崎建設課
事業費(千円)	34,840	評価	自然終了	施策への貢献度	高い
事務事業名	過疎対策事業 新田・牟礼水流線道路改良工事			課名	高崎建設課
事業費(千円)	11,099	評価	自然終了	施策への貢献度	高い
事務事業名	過疎対策事業 日向前田駅・霞神社線道路改良工事			課名	高崎建設課
事業費(千円)	652	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名	過疎対策事業 石仏・塚原線道路改良工事			課名	高崎建設課
事業費(千円)	18,560	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名	過疎対策事業 蔵元・塚原線道路改良工事			課名	高崎建設課
事業費(千円)	4,500	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名	過疎対策事業 油田・鶴戸線道路改良工事			課名	高崎建設課
事業費(千円)	3,066	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名	過疎対策事業 切藤・上轟線、上轟・後平線道路改良工事			課名	高崎建設課
事業費(千円)	17,561	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名	過疎対策事業 椎屋・岩瀬ダム線道路改良工事			課名	高崎建設課
事業費(千円)	5,259	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業					
事務事業名				課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)			施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方				
事務事業名				課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)			施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方				
事務事業名				課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)			施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方				

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部署等名	総務部
	基本方針	2	人が交流する安全・安心のまちづくり	作成課名	危機管理課
	基本施策	5	災害に強いまちづくりの推進		
	施策の目的 (取り組みの方向性)	大規模災害や、ゲリラ豪雨のような、短時間に局地的な被害をもたらす災害では、初動対応に時間を要する懸念がある。このような災害から地域住民を守るために、自助・共助に基づく地域防災力の向上を図る取り組みを実施する。また、災害危険箇所へ災害情報を迅速かつ的確に伝達するために、同報系防災行政無線による情報伝達体制の整備を年次的に推進する。			
	施策の現況と課題	地域の防災力向上を推進するため、結成する組織に防災資機材等の購入費用を助成している。また、災害情報の情報伝達手段として、年次的に指定される土砂災害警戒区域居住世帯等へ、戸別受信機を設置している。本事業により、自助・共助の核となる組織育成や迅速かつ的確な情報伝達ができるようになったが、浸水想定区域や、国民保護情報など、各種災害における全時的な情報伝達体制は、まだ不十分であり、避難率も低い状況である。今後は、組織化を増強する事業費の確保や、防災行政無線の不感地帯の解消、情報伝達網の多層化など多様な事案に対応できる危機管理体制の強化を図る必要がある。			
評価	防災対策におけるソフト・ハード両面の整備が重要であり、地域防災力の向上を推進するため、今後も引き続き事業を継続する。				
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				
	東日本大震災のような大規模災害では、ハード整備による人的被害の減少には限界がある。減災に取り組むためには、ソフト対策も最重要事項であり、全自治公民館への自主防災隊の結成や防災士養成などのリーダー育成にも重点的に取り組んでいく必要がある。				

指標名		指標に設定した理由					
①	自主防災隊結成率	地域防災力向上のため、災害時における、自助・共助の意識の高揚を図ることは重要であり、基本単位である自治公民館の自主防災組織の結成率を指標とした。					
②	戸別受信機設置率	整備計画数における実設置数が進捗状況を示す指標として適当である。					
③							
	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	%	63.2(191/302)	65.9(199/302)	68.5(207/302)	81.8(247/302)	公民館総数302 1年に8隊結成
	実績値	%	63.2(8)	65.9(8)	68.5(8)		
	達成度	%	100	100	100		
②	目標値	台	—	1,858	40	—	設置予定数における実績数
	実績値	台	—	1,436	40		
	達成度	%	—	77.3	100		
③	目標値						
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	自主防災組織結成費		課名	危機管理課	
事業費(千円)	2,400	評価	拡大継続	施策への貢献度	高い
事務事業名	新防災行政無線整備事業(同報系無線)		課名	危機管理課	
事業費(千円)	3,150	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」		部局等名	土木部
	基本方針	2	人が交流する安全・安心のまちづくり		作成課名	道路公園課 下水道課 維持管理課
	基本施策	5	災害に強いまちづくりの推進			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	台風の襲来時や集中豪雨時には、土石流、がけ崩れ、地すべりなどの土砂災害が発生しているため、危険区域の土砂災害防止の対策を実施する。また、大津川沿いに位置する市街地の一部で床上・床下浸水被害が多発しており、これらの被害を軽減するために、雨水を強制排除できるポンプ場を建設し、浸水区域及び浸水深さを減少させ、浸水発生までの時間を遅らせて避難時間の確保を行うことにより、市民の生命と財産を守ることができる。				
	施策の現況と課題	浸水対策事業により建設した甲斐元ポンプ場、沼川ポンプ場が供用を開始し、平成18年以降に着手した沼川、岳下、都島ポンプ場については、近年(H16,17年)の台風と同程度の降雨ならば浸水被害は軽減できるが、それ以上の降雨量になれば浸水被害が発生する可能性がある。このような状況について、計画時、設計完了時、工事完成時の住民説明会で周知を行ってきたが、供用中も継続して周知を行うことが重要である。 土砂災害防止に対する対策については、国や県など関係機関との連携が大変重要であるとともに、危険区域の整備に加えて、避難体制の充実が求められる。				
評価	ポンプ場については、事業計画とおりに進捗しており、施設が完成した区域においては、台風時等に浸水被害の軽減が図れている。 加治屋排水路工事においては、上流域の整備がまだ半分以上残っているため、全体的な効果はあまり得られていないが、施工済み箇所では側溝等の流末としてスムーズな流下が可能となった。 土砂災害防止の対策については、国や県などの関係機関との連携強化を図りつつ、危険区域の土砂災害防止の対策を進めている。事業の進捗率は低いものの、危険区域の土砂災害危険区域の対策が確実に進んでいる。 <input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					
施策展開の改善点等	土砂災害防止対策には、莫大な費用と期間が必要であるが、補助金等の縮小が予想される中で事業進捗が遅れる可能性があるものの肅々と整備を進める。					

指標名		指標に設定した理由					
①	浸水軽減対策率	平成16, 17年の台風で床上浸水した区域を浸水軽減対策を実施すべき区域とし、ポンプ場を建設し、どれだけ軽減対策が完了したかを示す数値である。					
②	整備率(加治屋排水路工事)	整備延長で整備率が計れる。					
③							
施策指標	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
	目標値	%	13.6	13.6	24.1	33.7	33.7
	実績値	%	13.6	13.6	24.1	事業認可最終年度の目標値	平成29年度
	達成度	%	100%	100%	100%		
	目標値	m	2084	2084	2084	2084	
	実績値	m	1016	1135	1445		
	達成度	%	49%	54%	69%		
	目標値						
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	公共下水道事業(浸水対策・補助一般)	課名	下水道課	
事業費(千円)	134,953	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	臨時河川等整備事業 加治屋排水路工事	課名	道路公園課	
事業費(千円)	99,493	評価	現状維持	施策への貢献度
				普通
事務事業名	合併特例事業(河川等整備事業)	課名	道路公園課	
事業費(千円)	4,799	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	県営急傾斜地崩壊対策事業(負担金)	課名	維持管理課	
事業費(千円)	6,963	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	県単急傾斜地崩壊対策事業	課名	維持管理課	
事業費(千円)	47,300	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	現年発生公共土木施設補助災害復旧事業	課名	維持管理課	
事業費(千円)	18,381	評価	現状維持	施策への貢献度
				普通
事務事業名	現年発生公共土木施設単独災害復旧事業	課名	維持管理課	
事業費(千円)	10,814	評価	現状維持	施策への貢献度
				普通
事務事業名		課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名		課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名		課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名		課名		
事業費(千円)	次年度予算(千円)	評価	今後の展開の在り方	施策への貢献度
事務事業名		課名		
事業費(千円)	次年度予算(千円)	評価	今後の展開の在り方	施策への貢献度
事務事業名		課名		
事業費(千円)	次年度予算(千円)	評価	今後の展開の在り方	施策への貢献度

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部局等名	山之口総合支所	
	基本方針	2	人が交流する安全・安心のまちづくり	作成課名	建設課	
	基本施策	5	災害に強いまちづくりの推進			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	自然災害から市民の生命や身体、財産を守るため、効果的な土砂災害対策、浸水対策に取り組み、市民が安心して暮らせる社会をつくる。				
	施策の現況と課題	本市は、山に囲まれた広大な盆地にあり、水に対して脆弱なシラス土壌が多くを占めている。このため、台風や集中豪雨により、河川の氾濫、土石流、がけ崩れ、地すべりなどの災害がしばしば発生しており、これらの危険回避及び予防のためにも河川の健全な通水断面の確保は必要不可欠である。				
評価	河川維持費は、緊急性及び重要性を勘案して、重点箇所を選定の上、選定河川の堆積した土砂を取り除く等しており、ここ数年河川の氾濫は起きていない。このことは、十二分に所期の目的を果たしていると言える。					
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					
施策展開の改善点等	特に改善すべき点はない。					

指標名		指標に設定した理由					
①	河川の氾濫件数	端的に適正な河川管理の指標と成り得る。					
②							
③							
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	件	0	0	0	0	なし
	実績値	件	0	0	0		なし
	達成度	%	100%	100%	100%		なし
②	目標値						
	実績値						
	達成度						
③	目標値						
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	河川維持費		課名	山之口建設課
事業費(千円)	105	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部署等名	高城総合支所
	基本方針	2	人が交流する安全・安心のまちづくり	作成課名	高城建設課
	基本施策	5	災害に強いまちづくりの推進		
	施策の目的 (取り組みの方向性)	河川や道路等の公共土木施設に発生した災害の復旧を図る。			
	施策の現況 と課題	公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法の採択基準(工事費60万円以上)により、補助、及び単独事業で河川や道路等の公共土木施設に発生した災害の復旧を実施している。			
評価	公共土木施設の災害復旧を図り、災害に強い街づくりを目指し市民の生命財産を守ることができた。 平成24年度は、単独災害復旧事業のみであった。				
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				
施策展開の 改善点等					

指標名		指標に設定した理由					
①	災害復旧率	公共土木施設に発生した災害の100%復旧を目指す。					
②							
③							
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(一)	参考となる数値等
①	目標値	件	43	70	21	/	災害発生件数
	実績値	件	43	70	21		復旧件数
	達成度	%	100%	100%	100%		
②	目標値					/	
	実績値						
	達成度						
③	目標値					/	
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	現年発生公共土木施設単独災害復旧事業		課名	高城建設課
事業費(千円)	4,793	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部署等名	山田総合支所	
	基本方針	2	人が交流する安全・安心のまちづくり	作成課名	建設課	
	基本施策	5	災害に強いまちづくりの推進			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	自然災害からの市民の生命や身体、財産を守るため、危険区域の土砂災害防止対策を実施し、土砂災害の発生を抑制する。				
	施策の現況と課題	本市は、山に囲まれた広大な盆地にあり、水に対して脆弱なシラス土壌がその多くを占めている。このため、台風や集中豪雨により、土石流、がけ崩れ、地すべりなどの土砂災害がしばしば発生しており、危険区域の整備が求められている。				
評価	県営事業である小鍋地区の急傾斜地崩壊対策事業については、用地買収の影響はあったが、概ね順調に進捗し平成25年度で完了する予定である。					
	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					
施策展開の改善点等						

指標名		指標に設定した理由					
①	全体負担金に対する執行率	実績が端的に表現できる					
②							
③							
	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	万円	17,000	17,000	17,000	/	年度毎の負担金/執行率より進捗率が表現できるため変更。
	実績値	万円	13,104	13,604	13,700		
	達成度	%	77%	80%	81%		
②	目標値					/	
	実績値						
	達成度						
③	目標値					/	
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	県営急傾斜地崩壊対策事業(負担金)		課名	山田建設課
事業費(千円)	96	評価	現状維持	施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部署等名	高崎総合支所	
	基本方針	2	人が交流する安全・安心のまちづくり	作成課名	建設課	
	基本施策	5	災害に強いまちづくりの推進			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	災害により住民の生命、身体及び財産に被害を及ぼすような地域で、地域防災計画に掲げられている災害危険区域において、災害の発生を予防し、災害の拡大を防止するために、治山、砂防、地すべり、河川、急傾斜地崩壊等の対策を行う。				
	施策の現況と課題	高崎地区は、山林が多いため、地域防災計画に掲げられている災害危険箇所が多く点在している状況にある。				
	評価	限られた予算の範囲内で、緊急度・優先度を考慮して、整備していく必要がある。				
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					

指標名		指標に設定した理由					
①	進捗率 100%	事業費ベースで算定					
②							
③							
目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等	
①	目標値	千円	—	—	10,000	/	
	実績値	千円	—	—	9,999		
	達成度	%	—	—	100%		
②	目標値					/	
	実績値						
	達成度						
③	目標値					/	
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	自然災害防止事業(共和地区・蔵元地区)			課名	高崎建設課
事業費(千円)	9,999	評価	自然終了	施策への貢献度	高い
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

